



◀記事詳細はこちら



【特集】座談会「水道の持続を見据えた多様な「連携」について語り合う」(平成30年1月1日発行)



【特集】県談「震災の教訓踏まえた被災地支援について語り合う」(平成30年3月12日発行)

平成30年度

北東北のトライアングルで課題解決へ



岩手中部水道企業団、八戸圏域水道企業団とパートナーシップ締結
(平成30年4月2日発行)

変化の先を見据えた改革改善を

図説 水道事業の持続と発展を考える



【特集】対談「水道事業の持続と発展を考える」
(平成30年11月12日発行)



盛岡市が実践する水道管路技術に関する人材育成について
(平成28年12月12日発行)

平成29年度



被災した盛岡市水道記念館の一般公開を再開
(平成29年6月22日発行)

災害対策、施設更新など課題解決へ総意形成

日本水道協会東北地方支部第86回総会が青森市で開催



台風10号豪雨災害被災地への支援の概要と課題
(平成29年6月22日発行)



水道を寒さから守る
水道凍結防止キャンペーンを開催
(平成29年12月21日発行)

安全な解冻方法で講習会

指定給水工事業者ら300人参加



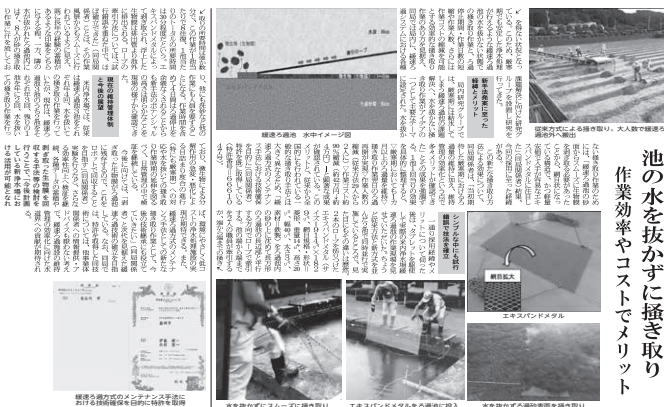
や一般市民ら約300人が参加した。講習会は、盛岡市上下水道局の職員が、正しい水道凍結防止の方法や解冻作業の注意事項などを説明し、盛岡市広域消防組合消防本部の職員は、電気設備の安全な解冻方法について説明し、事故防止の徹底を図ることを呼びかけた。

平成29年度盛岡広域7市町指定給水装置工事業者研修会を実施
(平成29年12月18日発行)

令和3年度

水道事業の持続へ基盤強化・効率化

【特集】東北地方の課題解決に向けた取り組み



岩手県盛岡市上下水道局は、東北地方の水資源の確保と持続可能な水道事業の発展に向け、基盤強化と効率化に取り組んでいます。7月1日に発行された「水道事業の持続へ基盤強化・効率化」は、最新の技術と取り組みを紹介しています。

池の水を抜かずの掻き取り
作業効率やコストでメリット

盛岡市上下水道局は、池の水を抜かずの掻き取り作業を導入し、作業効率やコストでメリットを挙げています。

水道事業の持続へ基盤強化・効率化(令和3年7月1日発行)

令和4年度



岩手大と浄水場見学動向を作成
盛岡市上下水道局は、岩手大と浄水場見学動向を作成し、最新の技術と取り組みを紹介しています。

盛岡市上下水道局は、岩手大と浄水場見学動向を作成し、最新の技術と取り組みを紹介しています。

岩手大学と協働で動向「新庄浄水場がやって来た」を作成(令和4年8月22日発行)



水源かん養林PRヘリス展示
盛岡市上下水道局は、水源かん養林PRヘリス展示を開催し、最新の技術と取り組みを紹介しています。

盛岡市上下水道局は、水源かん養林PRヘリス展示を開催し、最新の技術と取り組みを紹介しています。

盛岡市における水道管路の整備・更新の現状と展望を紹介(令和4年12月12日発行)

「Waのまもりおか『絆の輪』プロジェクト」水源涵養林の間伐材でリースづくり(令和4年12月12日発行)



◀記事詳細はこちら



【特集】座談会 水道技術者の技術力の維持と向上に向けた研鑽のあり方(令和5年3月30日発行)

水道技術者の技術力の維持と向上に向けた研鑽のあり方について、関係者による座談会が行われました。

令和5年度



25年度からのビジョン策定へ
盛岡市上下水道局は、25年度からのビジョン策定へ取り組んでいます。

盛岡市上下水道局は、25年度からのビジョン策定へ取り組んでいます。

盛岡市上下水道事業経営審議会「上下水道ビジョン」の素案を議論(令和5年11月27日発行)



高松市でセミナー開催
災害レジリエントで講演
盛岡市は、高松市でセミナーを開催し、災害レジリエントについて講演を行いました。

盛岡市は、高松市でセミナーを開催し、災害レジリエントについて講演を行いました。

産・官・学が集うセミナーで講演(高松市)(令和5年12月21日発行)



【特集】座談会 広域連携で得られた成果とさらなる連携の深化の方向性(令和6年2月15日発行)

広域連携で得られた成果とさらなる連携の深化の方向性について、関係者による座談会が行われました。

【特集】座談会 広域連携で得られた成果とさらなる連携の深化の方向性(令和6年2月15日発行)



◀記事詳細はこちら

令和6年度

水道90周年でフォトコンテスト

盛岡市上下水道局は、水道事業90周年を記念し「米内浄水場からフォトコンテスト」を開催し、応募者から入賞作品を選定した。表彰状を授与された受賞者は、

1等賞：中央公民館
2等賞：盛岡市上下水道局
3等賞：盛岡市上下水道局
最優秀賞：盛岡市上下水道局
最優秀賞に輝いた作品は「花風」について「3本の木を1つの太い木に見立てて、その雄大さが表現されている。散り花びらのように、合点の作品と評価した。入賞作品はホームページに掲載しているが、7月24日に中央公民館で展示会を開催し、今後10月からの米内浄水場開花時まで各所へ展示する予定となっている。

盛岡市上下水道局は、1954（昭和29）年に米内浄水場が完成し給水管が敷設された。今年で90周年を迎える。同日は90周年記念し、様々なイベントやPRを予定している。

水道事業90周年記念事業「フォトコンテスト」開催
(令和6年7月29日発行)

水道90周年記念で特別研修

盛岡市上下水道局は、水道事業90周年を記念し、約90人が参加した特別研修を開催した。研修は、

約90人が参加した特別研修

盛岡市上下水道局は、水道事業90周年を記念し、約90人が参加した特別研修を開催した。研修は、

盛岡市上下水道局は、水道事業90周年を記念し、約90人が参加した特別研修を開催した。研修は、

水道事業90周年記念事業「特別研修会」開催
(令和6年10月24日発行)

岩手県都を支え続けて90年

～盛岡市水道事業足跡の確認と今後の施策の方向性を展望～

市民の安全・安心を守る努力を

盛岡市上下水道局は、水道事業90周年記念で「フォトコンテスト」を開催し、応募者から入賞作品を選定した。表彰状を授与された受賞者は、

1等賞：中央公民館
2等賞：盛岡市上下水道局
3等賞：盛岡市上下水道局
最優秀賞：盛岡市上下水道局
最優秀賞に輝いた作品は「花風」について「3本の木を1つの太い木に見立てて、その雄大さが表現されている。散り花びらのように、合点の作品と評価した。入賞作品はホームページに掲載しているが、7月24日に中央公民館で展示会を開催し、今後10月からの米内浄水場開花時まで各所へ展示する予定となっている。

盛岡市上下水道局は、1954（昭和29）年に米内浄水場が完成し給水管が敷設された。今年で90周年を迎える。同日は90周年記念し、様々なイベントやPRを予定している。

**水道人の英知で「継承」を
小さな改革・改善が大きな力に**

盛岡市上下水道局は、水道事業90周年を記念し、約90人が参加した特別研修を開催した。研修は、

約90人が参加した特別研修

盛岡市上下水道局は、水道事業90周年を記念し、約90人が参加した特別研修を開催した。研修は、

●特集 盛岡市水道事業90年

盛岡市水道事業創設90周年に寄せる思い

平野 耕一郎氏

盛岡市上下水道局は、水道事業90周年を記念し、約90人が参加した特別研修を開催した。研修は、

管理者在任中には新庄浄水場内に技術研修施設を設置するなど技術継承に尽力した

インタビュー 岩手県都を支え続けて90年(令和6年12月5日発行)

持続可能なまちづくりへ

盛岡市上下水道 工業協同組合 水道90周年記念しフォーラム

盛岡市上下水道事業 協同組合は10月25日、盛岡市水道90周年を記念した「管工事未来創造フォーラム」を開催した。同組合の組合員や盛岡市上下水道局職員ら約60人が参加するなか、「持続可能なまちづくりを支えるために」をテーマにパネル討論

長澤管理者 高橋理事長

盛岡市上下水道事業 協同組合は10月25日、盛岡市水道90周年を記念した「管工事未来創造フォーラム」を開催した。同組合の組合員や盛岡市上下水道局職員ら約60人が参加するなか、「持続可能なまちづくりを支えるために」をテーマにパネル討論

盛岡市上下水道事業 協同組合は10月25日、盛岡市水道90周年を記念した「管工事未来創造フォーラム」を開催した。同組合の組合員や盛岡市上下水道局職員ら約60人が参加するなか、「持続可能なまちづくりを支えるために」をテーマにパネル討論

盛岡市上下水道工業協同組合が「管工事未来創造フォーラム～水道行政90周年を記念して～」を開催
(令和6年11月14日発行)

水道90周年、さらなる発展へ

盛岡市上下水道局 米内浄水場で記念植樹

盛岡市上下水道局は、水道事業90周年を記念し、約90人が参加した特別研修を開催した。研修は、

約90人が参加した特別研修

盛岡市上下水道局は、水道事業90周年を記念し、約90人が参加した特別研修を開催した。研修は、

水道を寒さから守る水道凍結防止キャンペーン・水道パネル展を開催
(令和6年12月26日発行)

水道事業90周年記念事業米内浄水場で記念植樹
(令和6年12月19日発行)



◀記事詳細はこちら



豪雨対応時の稼働状況についても説明を受ける



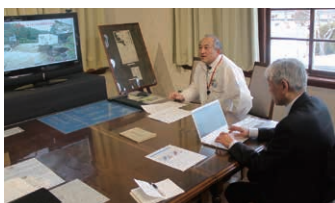
甚大な被害を受けた取水口で当時の状況を振り返る

「本水」もまた水害の被害を受けた。取水口のコンクリート構造物が崩壊し、取水が困難となった。当時の状況を振り返る。...

「本水」もまた水害の被害を受けた。取水口のコンクリート構造物が崩壊し、取水が困難となった。当時の状況を振り返る。...



併せて同局が考案・特許を取得した緩速ろ過池の抜き取り機による作業内容も確認



伊藤場長から詳細な説明を受ける清塚常務理事

【特集】記録的豪雨も断水回避した米内浄水場（令和7年2月17日発行）



災害発生翌日の取水口



局を手けての人海戦術で土砂を除去

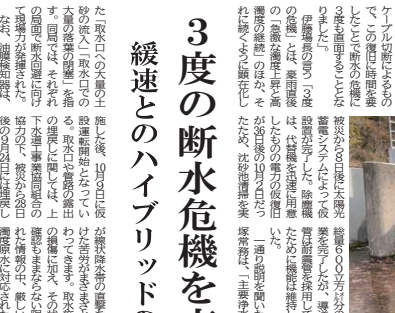


取水口で豪雨時の水位を示す伊藤場長

「本水」もまた水害の被害を受けた。取水口のコンクリート構造物が崩壊し、取水が困難となった。当時の状況を振り返る。...



伊藤場長 清塚常務理事



第3の危機は落葉の堆積

「本水」もまた水害の被害を受けた。取水口のコンクリート構造物が崩壊し、取水が困難となった。当時の状況を振り返る。...

記録的豪雨も断水回避した米内浄水場

「清塚水道技術研究センター」常務理事と確認する盛岡市の現場力



第3の危機は落葉の堆積

「本水」もまた水害の被害を受けた。取水口のコンクリート構造物が崩壊し、取水が困難となった。当時の状況を振り返る。...



地震や寒さに強い街のシンボルに

「本水」もまた水害の被害を受けた。取水口のコンクリート構造物が崩壊し、取水が困難となった。当時の状況を振り返る。...

地震や寒さに強い街のシンボルに（令和7年6月23日発行）